



第18回

みんなで知ろう♪

認知症



こんにちは。認知症地域支援推進員の竹内です。
今回は12月に曾於市で初めて行われた、本人ミーティング「なんてんの会」を紹介します。

本人ミーティングとは

認知症の本人が集い自らの体験や必要としていることを語り合い、よりよい暮らし・暮らしやすい地域のあり方を一緒に語り合う場です。



夫婦や親子で参加され自己紹介からスタート。本人チームと家族チームに分かれて語り合いました。

本人の
声

「今日は妻に誘われてきました」「仕事をしていた頃が懐かしい。若さを取り戻したい」「今日は楽しかった！また来たい！」「楽しみは週2回の晩酌☆」
*皆さん若い時の話や現在の楽しみ方などを話しました。

家族の
声

「夫の認知症に気が付いていたが、人に言えなかった。進行してくると一人では大変なので介護の相談をしたい」「同じ境遇の人とこんな時どうしたらいいのか話したい」「病院へ連れていく方法を知りたい」「こういった語り合いの場が必要！」

最初は不安そうなお本人達でしたが、次第に和んできて笑顔も見られました。次回の活動はご本人達のやってみたいことでスカットボールに決定しました。「なんてんの会」に参加してみたい方は福祉介護課まで日程などお問い合わせください。



相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】

☎ 0986-76-8807

【曾於市地域包括支援センター】

☎ 0986-76-8824

「最近、物忘れが気になる」など、心配や不安があったらお気軽にご相談ください。



わたしたち大隅町「すこやか体操教室」です

【お問い合わせ】福祉介護課 地域・高齢者支援係 ☎ 0986-76-8807



平成29年7月に教室が始まりました。教室名は「毎日すこやかに健康でいられますように」という思いで付けました。元々は本町自治会を中心に始めましたが、近隣の自治会からも参加があり、現在は20人で活動しています。週1回の体操・脳トレで皆でおしゃべりをし、笑いながら楽しくやっています。

わたしたちの教室の
キラリさん★
森山 タエさん

体操教室を始めたころから参加し、頑張っています。今年度の体力測定では実年齢より16歳若い結果となりました。パッチワーク・お花の手入れ・グラウンドゴルフが楽しみのようです。教室の皆さんは森山さんを目標に体操を頑張っています。



次回は財部町の「さくら体操教室」です。お楽しみに♪